

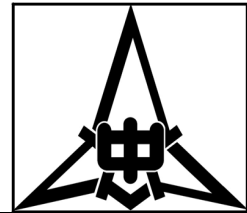
平成30年度

二中だより

1月号

学校教育目標「こころざしを持ち 自分の道を切り拓く生徒」
合い言葉「愛・自治」

島田市立島田第二中学校 平成31年1月7日発行 Tel: 37-6191
★ホームページアドレス <http://www.shimada.ed.jp/2-jh>



校長 小倉 直哉

新年 あけまして おめでとうございます

平成31年、「平成最後の年」となりました。時代は大きく変わろうとしています。人工知能が台頭する社会、職業体系も大きく変わる社会、今後どんな世の中になってくるのでしょうか。更に変化は加速度を増すと思われます。

「不易と流行」・・・いくら世の中が様変わりしよう、「優しい気持ち」、「人の心の傷みのわかる心」、そして「自分の生活を切り拓いていく力」は人として決して失ってはならない不易の部分だと思います。つまり島二中が合い言葉として掲げる「愛」と「自治」です。今年もこの合い言葉は継続していきます。



2学期末、学校評価アンケートの結果から

20項目について子どもたちにアンケートを取りました。その中でいくつか紹介します。

- ☆ 「相手の立場や気持ちになって考え、行動するようにしている」88.7 %
「役に立つ行いをしている」74.6 % 二中は合い言葉に「愛」を掲げていますので、この項目に注目しました。更に高いところをめざしたいと思います。
- ☆ 授業について。「授業の内容がわかる」74.6 % 「授業が楽しい」72.4 %
今年は「よくわかり たのしい授業」をテーマに研究をしてきました。高い数値が得られるよう、我々の授業をレベルアップしていきたいです。
- ☆ 「学校、学級が楽しい」84.6 % 「自分は島二中生としての誇りをもっている」96.4 % 「今の学校生活に満足している」80.1 % 「学校に信頼できる生徒や職員がいる」82.5 % 学校、学級への所属意識の高さが伺えます。

これらの結果を見ると、二中は概ね安定し、前を向いて進んでいることがわかります。しかし課題もあります。その課題を踏まえながら「自分たちの学校は自分たちの手で創っていく」ために、来年度の学校教育について今、話し合っています。「愛」と「自治」の方針は変えず、さらに島二中が伸びていけるよう、職員、生徒、家庭、地域「一丸となって」学校を創っていきます。変わらぬ御支援、御協力をお願い致します。

逃げないんだな！二中生 そこがすごい！

年末には保健体育の授業で「持久走」が行われました。10周3キロを走り抜きます。自分の記録との戦いでした。

心打たれるのは、「誰一人、さぼったり、いい加減に走りたいしない」ということです。多少体調がすぐれない生徒でも走り抜いています。その姿に感動を覚えます。苦しいことから逃げない島二中生はすごい！

